奈良市民だより

No.225

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は協業のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

市民のうごき

（5月15日現在）

人口	212,674
男	103,307
女	109,367
世帯数	64,183

平城ニュータウン　建設段階へ

"新平城京"づくりへ

理想都市をめざし

人間回復のアイデア盛る

日本住宅公団が開発している「平城ニュータウン」は、五月二十七日現地で盛大な起工式が行なわれ、奈良・京都両府県境をまたぐ七万五千人のマンモス都市建設がはなばなしくスタートしました。西日本では同公団が手がける最大の都市づくり、大阪府の開発する泉北ニュータウンに次ぐ大スケールのもの。広場と緑をふんだんに配し、公害から絶縁した"やすらぎの場"として、人間疎外から人間回復へのあらゆるアイデアを盛りこんだいわゆる"新平城京"づくりが進められます。

まず近鉄京都線以西で施工

こんどの起工式は、すでに建設大臣の事業認可があった奈良市側三百五十ヘクタール分については、さらに建設大臣の事業認可を待つことになっています。

奈良市側の開発着手は、奈良市の水道事情によって二年余おくれ、昨年九月ボーリング、くい打ちにやっと着手し、近鉄京都線以西の部分約九十ヘクタール（奈良市側計画面積の約二四%）の造成を終り、ここに来年秋の入居をめざして、近代都市の建設を進めることになったものです。なお奈良市側全計画区域の完成は昭和五十年度を目標にしています。

（上）造成を終った90ヘクタールのニュータウン敷地（左方が西）

（右）トッパンは平城ニュータウン建設計画見取図

盛大な起工式

起工式は、ニュータウン奈良市側開発地の西地区、近鉄京都線西側の開発現地で午前十一時から挙行。建設省はじめ大蔵・自治・文部・農林・通産・運輸・法務各省関係官、国鉄・電々公社ほか公団・公庫など関係者、奈良・京都両府県選出国会議員、地元から奈良県知事、奈良市長はじめ議会、関係機関代表者、ニュータウン敷地元地主ら千人近くが参列、神式で進められました。

建設大臣代理高橋弘篤計画局長、南部哲也住宅公団総裁、施工業者（大林組、浅沼組、三井建設）代表による「うがち初めの儀」について奥田奈良県知事、鍵田奈良市長はじめ各関係代表者、地元代表として小林茂市平城土地区画整理審議会会長らが玉串を捧げ、盛大な祝賀会で行事を終りました。

近鉄線や行政界などを考えて

近鉄線や行政界などを考えて、人口約二万人を基準とした住区を七つつくり、奈良市側では住区ごとに一つの小学校と二つの幼稚園を置き、二住区に一つの中学校、四住区に一つの高校を配置することにしています。したがって奈良市側四つの住区に幼稚園八、小学校四、中学校二、高校一が計画されます。

住宅はこれら住区を基調として、四～五階建て集合住宅六千三百戸、一戸建て分譲住宅地が二千戸分、一般民有宅地二千二百戸分、その他三百戸で計一万八百戸（京都府側八千戸を加え総計一万八千八百戸）が計画されています。

こうした住宅新都市の機能を能率的に発揮させるために地区に中心的施設として地区センターが近鉄駅前に設けられます。ここが平城ニュータウンの中枢的な機能を持つ"核"となるわけで、行政（市役所機関・郵便局・消防署・警察など）商業（デパート・スーパー・専門店）業務（電報・電話・銀行・電力・ガスなど）医療（病院・保健所）文化・教養（公民館・図書館など）娯楽、管理（公団事務所）交通（バスターミナル・広場・駐車場）などの各種施設が集約的、有機的に配置されます。また住区の利用圏を基準にして三つの近隣センターを設置、ここには交番や小売店舗、診療所、集会所が建設されます。

"ねぐら"づくりでない

「住みよい環境」第一に

従来の住宅都市づくりが、とかく安易な"ねぐら"づくりに流れていたのを改めて"生活する"ということを重点に機能と秩序を考え、公害のない住みよい総合的な生活環境づくりをめざした点が、画期的なことといえましょう。

緑いっぱい、夢いっぱい

全国一の遊歩道十キロも

奈良側の平城ニュータウンづくりの事業は、正式には「奈良国際文化観光都市建設事業・平城土地区画整理事業」といわれるとおり、あくまで国際的な文化観光都市に仕上げなければならないというのが前提となっています。

近鉄京都線にできる新駅から、奈良へは十分、大阪へは三十分、京都へは四十分という便利さ。ニュータウン内を縦横に、また環状に結ぶ街路網は、補助幹線が十二～十八メートル幅、区画街路が六～八メートル幅で、主要街路には歩道をつけ街路樹が植えられます。

ニュータウンと外部を結ぶ路線は、いずれも十六～三十メートルの広々とした都市計画街路が三本もあり、このうちいわゆる外環状線（幅二十四メートル、全長十三・三八キロ）が市道六条―奈良阪線から分れてニュータウンの南北を、平城2号線（幅十八～三十メートル）が東西を結ぶことになっています。

こうした街区づくりにともなって、いわゆる緑地づくりがこのニュータウン計画の眼目となっていることが特徴とされています。奈良側には小公園ともいうべき近隣公園が四カ所、九・六ヘクタール（全域七カ所、十六ヘクタール）児童公園が十二カ所、三ヘクタール（全域二十二カ所、六ヘクタール）のほか平城山の姿をそのままに残した緑地が五カ所、十一・五ヘクタール（全域八カ所、十三ヘクタール）が設けられ、緑につつまれた住宅街の建設をめざしています。

こうしたことが、国際文化観光都市づくりの一つの目安として歴史的・風土的景観の保持ということになっていますが、地もとでは公園緑地をもっとふやしてほしいとの希望をもっているようです。県や市からもいろいろ要望が出ていますが、その一つとして歩行者専用道路がつくられることになりました。

これは鍵田奈良市長の提案が実ることになったもので、その構想は、幅十八メートルのグリーンベルトを設定し、この地帯は完全に自動車から絶縁した安全地帯で、その中に遊歩道、自転車道、乗馬道の三本を通すというものです。昨年十二月鍵田市長が東京で当時の林公団総裁に要望し、これが"歩行者専用道路"として公団の青写真となりました。

公団の計画によると、幅十八メートルの緑地帯は、奈良側にだけ設定する予定で、その長さは別図のように地区を東西に横断して十キロにも及ぶといいます。両側にスギ、ヒノキを中心に常緑樹いっぱいの並木道とし、その間を遊歩道とサイクリング道に分けて、住民のレクリエーション道とする計画です。これは東京都の久留米団地に小規模なものがあり、名古屋市の高蔵寺ニュータウンで計画中のものがあるが、これだけ大規模なものは全国で初めてといわれます。

このように、緑いっぱい、夢いっぱいのニュータウンづくり―奈良側の建設工事は昭和五十年度完成をめざして、いよいよ本格化したわけです。

市の新住民

四万三千人

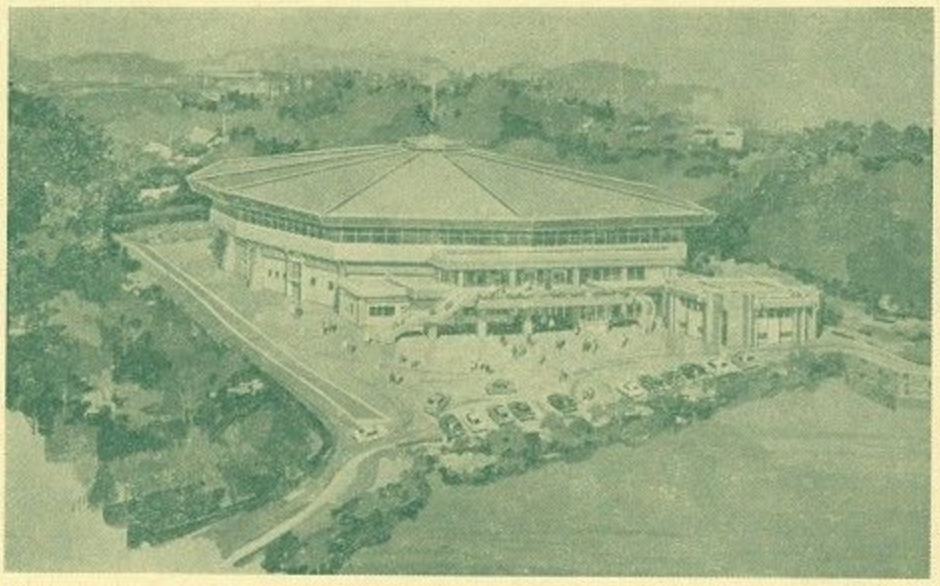
日本住宅公団が進めている平城ニュータウン計画は、奈良市側（歌姫町・押熊町・佐紀町・山陵町）と京都府側（相楽郡木津町・精華町）にまたがる六百十ヘクタールの丘陵地帯に七万五千人の住める新都市を建設するもので、府県境越えのニュータウンは公団初のケースといわれます。このうち新住民の四万三千人（計画の五七・三%）が奈良市に住むことになります。これによって、今まで西の地域に広がっていた奈良の市街地は、さらに北部地区へ伸びることになり、教育施設はじめ上下水道、ゴミやし尿の処理など行政需要が大幅にふえることになります。水道はすでに外環状線道路に送水大幹線の埋設を終りました。

発行＝奈良市役所（奈良市東寺林町38 電話（24）1111番 〒630）毎月1日・15日発行 全戸配布　　印刷＝共同精版印刷株式会社

待望の市民体育館起工

県下一・国際級の施設へ

来年5月完工の予定



㊤ 市民体育館完成予想図　㊦ 起工式でクワ入れする鍵田市長

県下最大の規模をほこる〝スポーツの殿堂〟奈良市民体育館の起工式が、五月十八日法蓮町鴻の池で、すでに整地を終った敷地で行なわれました。

式には鍵田市長、玉井市議会代表ほか体育関係、工事関係者ら七十余人が出席、鍵田市長らがクワ入れをして、地上施設建設工事の着工を祝い、その工事の安全を祈りました。

鍵田市長は「この体育館は体育だけでなく、市民集会の場としても活用し体育と生涯教育の場としたい。スポーツの振興を通じ、全国一の健康なまちづくりの殿堂として、市民の豊かな心のふれあうまちづくりの拠点としたい。昭和五十年の第三十回国体が奈良に誘致されれば、奈良会場の中心施設として機能が発揮できるよう整備していきたい」とあいさつ。

村井市教育委員（市教育委員長代理）は「二十一万市民待望の市民体育館がいよいよ着工されることはほんとうによろこばしい。体力づくりはもとより、同時に明るい市民づくりの場でもある。この施設に外国選手も招いて、美しい国際親善の花を咲かせる日のあることを期待したい」。また県知事代理萩保健体育課長は「東京オリンピックを契機に盛んになった体育で、一ぱんの問題はその指導者づくりと施設づくりである。奈良市民体育館はこの施設づくりの一環として、施設に乏しい奈良県に大きな威力を加えるのはよろこばしい。五十年国体誘致をめざす県にとって強力な施設となることもご同慶の至りである」とそれぞれ祝辞を述べました。

市民体育館は敷地面積一万八百六十四平方メートル、鉄筋コンクリート造り二階建て、延べ床面積六千余平方メートル、むねの高さ二十五メートルで、屋上には五重塔のような相輪をそなえ、古都らしい風情を添えます。

一階の屋内競技場は縦四十メートル、横五十メートルで、正面に幅十八メートル、奥行き八メートルのステージを持つ大ホール。集会用には三千四百十六のイスが備えられ、二階観覧席二千五百八十四の固定席と合わすと、優に六千人が収容できます。屋内競技場は、バスケットボールなら二面、バレーボール（六人制）なら四面、バドミントン十面、ハンドボール一面のコートがとれ、卓球台なら二十台を並べて競技ができ、その他体操、レスリングなどあらゆる室内競技ができます。ほかに応接室、貴賓室、トレーニング室はじめ万全の付属設備をそなえた国際級の体育館で、総工費は約四億一千四百万円。来年五月完成の予定です。

議長玉井・副議長松本両氏

改選初の臨時市議会おわる

玉井康允議長

松本三郎副議長

去る四月二十五日の統一地方選挙で選ばれた新議員による奈良市議会五月臨時会は、五月十九日招集、開会されました。この臨時議会では正副両議長、各種委員の選任を中心とする議会の組織関係がおもな案件で、四人の議員が増員されて初めての市議会。四十四人全員が出席して十九日につづき二十一日までの三日間本会議を開いて、議長に玉井康允、副議長に松本三郎両氏を選任、その他議会常任委員会委員、議会運営委員会委員を別項のとおりきめ、また監査委員に今西五一氏、北和都市連合交通災害共済組合議会議員に今西五一、山本勝治両氏をそれぞれ選び、二十一日閉会しました。

なお、この議会に付議された他の議案はつぎのとおりです。

市議会会議規則の一部改正＝議員定数の増加にともない、議案の発議・修正案提出などに必要とする議員数を一人増員して六人以上とする（原案可決）。▽市議会委員会条例の一部改正＝議員定数の増加にともない、委員会の委員の数を一人増員して十一人以内とする（原案可決）。▽市長専決処分の報告＝補正予算の翌年度繰り越しと寄付金受け入れにともなう補正予算の更正。▽市長専決処分の報告ならびに承認＝税法改正にともなう市税条例の一部改正（都市計画税の変更＝承認）。▽秋篠地内の市道舗装に関する陳情書。▽田原中学校施設設備改善に関する陳情書。

議会運営を正常に

奈良市議会議長　玉井康允

はからずも市議会議長の重責をになうことになり、二十一万奈良市民のみなさんに対して職責の重かつ大なることを痛感しております。

議会の機能は、申すまでもなく、奈良市全住民の福利増進のため、その考えや希望を代表し、市政を市民の手による市民のためのものとして、正しい方向に運営するお目付け役を果たすということであります。四月の統一地方選挙のきびしい洗礼を受けて、ここに新たな議会を構成しました四十四人の議員は、みずからを謙虚にし、市民みなさんの前にエリを正して、おのおのが政治的良心に従って議会人としての職責を全うしなければなりません。

私はこの考え方に立って、議会運営を正しいルールに乗せていきたいと思っております。議会が議員ひとりの思惑や、党利党略などにばかり走っていては〝市民不在の議会〟とのそしりをまぬがれません。市理事者とのコミュニケーションを深める一方、議員相互の人間関係を大切にしていきたい。つまり、議員の意見を積極的に吸収し〝和〟から〝有〟を生み出すというのが私の持論です。こうしたことが、ルールに従った議会制民主主義の大原則に近づけるための早道であると考えます。

奈良市は、将来三十五万都市をめざして、大いなる建設期を迎えました。それだけに行政需要もふえ、複雑微妙な問題も山積しております。私はこのときに当り「初心忘るべからず」の新鮮な気持ちで、議員諸兄のご協力を得、かつ理事者との協調をはかりつつ、ルールに従った議会運営に当り、市民みなさんのご期待にこたえたい所存であります。

常任委員会委員

（◎印は委員長、△印は副委員長、以下順不同、敬称略）

【総務財政】◎新谷春見、△山尾伝吉、辰巳實、小嶋高年、亀田信男、松田高明、玉井康允、大谷督、加藤利和、出合一市、松本三郎

【経済水道】◎田辺和夫、△武村武治、岡本栄一、大西義則、西岡憲孝、今西五一、藤原好雄、西村孝春、有馬猶二郎、森田和三、小西進

【教育厚生】◎吉田英夫、△沢田昭二、城本幸夫、法用末春、植原一光、横井健二、森田勝、日下博、花井隆郎、阿波谷あさ子、森本一男

【企画建設】◎辰野敏一、△笹井智一、橋本和信、岡田清三郎、扇田善次、谷田岩太郎、小林茂市、岡崎貞次郎、山本勝治、中尾時一、森本三郎

【議会運営】◎武村武治、△辰巳實、松田高明、岡田清三郎、亀田信男、山尾伝吉、笹井智一、辰野敏一、新谷春見、花井隆郎

議員さんの所属会派

新しく構成された奈良市議会の会派別所属議員はつぎのとおりです。（五月二十一日現在、敬称略、順不同）

【新風会】辰巳實、小嶋高年、亀田信男、松田高明、岡本栄一、大西義則、西岡憲孝、城本幸夫、法用末春、植原一光、横井健二、橋本和信、岡田清三郎、扇田善次

【五月会】山尾伝吉、玉井康允、武村武治、今西五一、森田勝、谷田岩太郎、小林茂市

【社会党】大谷督、田辺和夫、藤原好雄、日下博、笹井智一

【同志会】加藤利和、西村孝春、吉田英夫、辰野敏一、岡崎貞次郎

【公明党】新谷春見、有馬猶二郎、沢田昭二、山本勝治

【共産党】出合一市、森田和三、花井隆郎

【無所属】松本三郎、小西進、阿波谷あさ子、森本一男、中尾時一、森本三郎

6月の行事予定

【月間】
- 西部公民館完工式（学園前）
- 6月定例市議会（46年度補正予算など審議）

1日（火）気象記念日・写真の日・電波の日
- 全国水道週間はじまる（～7日）
- 「水道週間」作品展（水道会議室）
- 野外活動指導者講習会（三条公民館）
- 下水道受益者負担金説明会（～3日）

3日（木）
- 重度身体障害者激励慰問（～9日）
- 平城公民館歌姫分館落成式

4日（金）
- 歯の衛生週間はじまる（～10日）
- 参議院議員選挙公示
- 家庭学級合同開講式（市庁別館）

6日（日）
- 大宮土地区画整理事業の審議会委員選挙
- 定期大掃除はじまる（6日＝済美地区、13日＝佐保地区、16日＝椿井地区、20日＝鼓阪・帯解地区）

7日（月）計量記念日
- 水道施設見学会（須川ダム・緑ケ丘浄水場など）

8日（火）
- 遺族（戦死者の妻）靖国神社参拝（～9日）

10日（木）
- 時の記念日パレード（国鉄奈良駅―市役所―県庁）

11日（金）入梅
- 伏見中学校完工式

13日（日）
- 花の市（学園前郡山信用金庫前と近鉄奈良駅前）
- 古都めぐり（正暦寺方面）

17日（木）
- 率川神社三枝祭り

20日（日）父の日

22日（火）夏至
- 市民歩こう会（柳生街道）

27日（日）
- 参議院議員選挙投票（市内58投票所）

税の相談日　毎月5・15・25日　奈良税務署

おかあさんご苦労さま

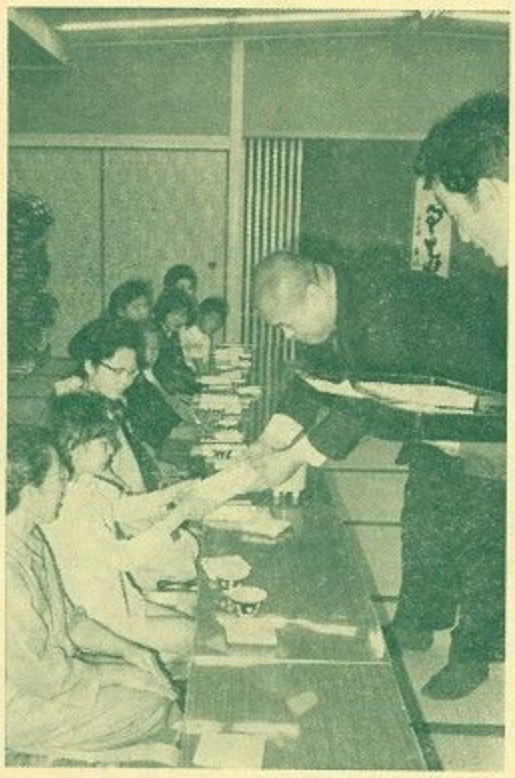
母子家庭の母をはげます会

愛児といっしょに立食を楽しむおかあさんたち

「おかあさんごくろうさま」—ことし成人を迎えた子をもつ母子家庭の母を励ます会が市主催で五月十六日市立母子福祉センター「母と子の家」で開かれ、七十世帯約百人の母と子が出席しました。

会は「けわしき山路の白百合は、雨にも風にも耐えて咲く……」の母のうた「生き抜く白百合」が市立保育園保母さんの美しい合唱ではじまる。女手一つでりっぱに子どもを成人させた苦労の数々が思い出となって、おかあさんの中には、ハンカチでそっと目頭をおさえる人もありました。鍵田市長は一人一人に「ごくろうさんでした」とやさしく労をねぎらい、心をこめた記念品(カットタオル)を贈り「こんにちまで大変だったでしょう。こどもさんは、おかあさんのごくろうに感謝し親孝行してください。市としては、母子家庭の里がえりの家として〝母と子の家〟をつくりました。同じ境遇の人たちの励まし合いの場として使ってください」とねぎらい、森井市教育長、北村梅華会会長ら来賓からもそれぞれあいさつがあって、記念撮影。

このあと、園遊会にうつり、市の職員たちが準備した心づくしの立食パーティーに舌つづみをうち、午後は母子そろってうたやゲームを心ゆくまで楽しみました。



「しっかり勉強を……」と鍵田市長から奨学援助金を手渡す

交通遺児へ奨学援助金

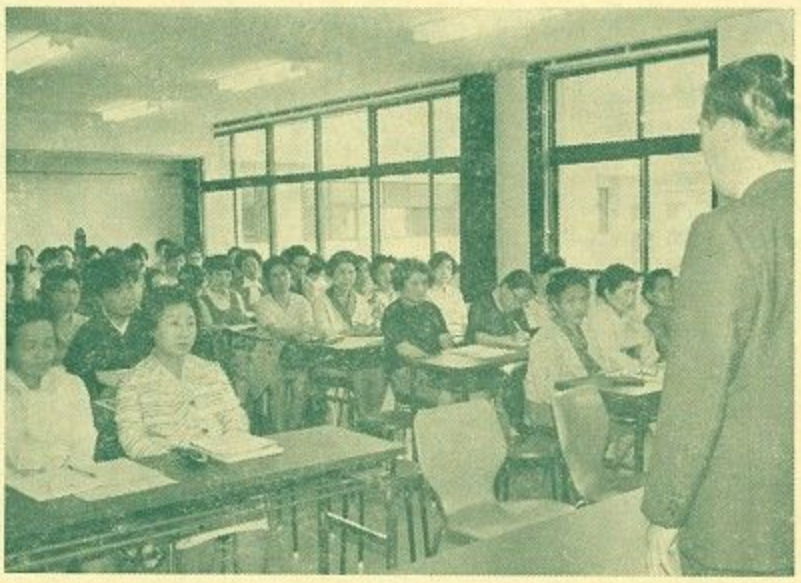
交通遺児への奨学援助金のことし一学期分が、五月十四日、市内西木辻町の「母と子の家」で、鍵田市長から一人一人に手渡されました。この日出席したのは二十三家庭のうち十四家庭二十人で、おみやげに移植ゴテと百日草、キンギョ草などの花のタネをもらいました。

鍵田市長は「みなさんがた母子家庭の方々のために〝母と子の家〟をつくった。いつでも休養に来てください。お互いに励ましあって元気を出しりっぱなこどもになってください」と励ましました。

生活を守る共同学習へ

生活学校開く

賢い消費者から考える消費者へ—新生活実践運動の一つとして、家庭をあずかる主婦を主体メンバーとした奈良市中央生活学校の昭和四十六年度の開校式が、五月二十日市内登大路町県民生活科学センターで開かれ、今年度生徒八十五人が出席しました。滝川市自治振興課長らのあいさつ、メンバー紹介、生活学校のあり方などの説明があり、さっそく清涼飲料水のテストをしました。この学校は、毎月一回開き一年間学習するもので、高度消費社会といわれる現代にあって、わたしたちの生活を阻害する諸問題、たとえば欠陥商品、有害食品、農薬汚染、交通事故および高物価など、生活に密着するあらゆる問題と取り組んで、健康で明るい、ゆたかな生活を築くよう共同で研究し、勉強します。市内にはこのほかに学園大和生活学校、あやめ池生活学校があります。



真剣な顔で……生活学校開校式

子どもを水禍からまもろう

危険な池に赤旗

水恋しい季節の到来とともに、毎年いたいけな水の犠牲者の出る時期が近づきました。

こどもが水の犠牲になるのは、おもにため池や用水で、すべり込んだり、丸太・ドラムカン乗り遊びなどがそのケース。また野井戸や野ツボにはまって命を落とすといったケースもあり、こどもは思わぬところで思いもよらない遊びをするもので、これが思わぬ不幸を招く結果となり、昨年は市内で三人がなくなりました。

このような水死事故をなくそうと、六月一日から九月三十日まで県下で「子どもを水死から守る運動」が展開されています。市教育委員会少年補導センターでは奈良警察署の協力で五月二十六日、市内西の京町大池に危険場所を示す赤い標旗十本を地もと父兄らとたてました。いま市内にこうした危険なところは約三百カ所あり、旗五百本をつくって、各小・中学校にくばり、育友会、地元の人たちに協力を求めて全区域にたて、事故絶無を期しています。

危険標識の赤旗を立てる地元のおかあさんたち（西の京町の大池で）

辰市小学校新築起工式

市立辰市小学校の新築起工式が、五月十五日西九条町の現地で鍵田市長、学校関係者、父兄ら六十人が出席して行なわれました。

新校舎は、現校舎から西北へ約二百メートル寄ったところ、現校舎が古くなったので新築移転するもの。敷地面積約一万二千平方メートル、鉄筋コンクリート三階建て、延べ床面積二千六百十七平方メートル。普通教室十二、図画・理科・音楽の特別教室などがつくられます。完成はことし十月末の予定。

自治会長らかわる

五月十二日現在で改選になった地区自治連合会長や町内自治会長のうち、新任はつぎのとおりです。（敬称略）

【地区自治連合会長】東市＝北尾光二（古市南町）▽平城＝平田義一（中山町）▽富雄北＝寺川佳広（富雄三碓町）▽学園南＝桜井利雄（学園南一丁目）▽登美ヶ丘＝古林賢須（登美ヶ丘町西三丁目）

【町内自治会長】呉竹＝米田穣賢▽法蓮西＝井上寡次▽芝辻二・四丁目＝古川正敏▽別所＝奥田嘉男▽曙光＝戸田豊治▽あやめ池北一丁目第一＝村尾實▽同北二丁目第二＝村田省三▽同北三丁目＝小松正幸▽同北五丁目＝山本弥三郎▽同南一丁目第四＝大眉直▽同南一丁目第二＝陰山三九夫▽同南一丁目第三＝荒井康夫▽同南二丁目第四＝谷啓鰭▽同四丁目＝山田松蔵▽学園北一丁目＝滝口暢勝▽同北二丁目＝大塚正次▽登美ヶ丘一丁目＝横田義明▽同四丁目＝宮本停▽同六丁目＝新宅康夫▽南登美ヶ丘＝浅岡幸夫▽学園南二丁目＝大橋一郎▽同二丁目北＝岸本修二▽同二丁目南＝本井淳一▽同三丁目北＝川畑忠祐▽同三丁目中＝国平幸男▽同三丁目南＝本田哲朗▽百楽園一丁目＝伊藤幸雄▽同二丁目＝那谷正司▽同三丁目＝八木正治▽同四丁目＝吉川信二▽学園大和一丁目＝樋口興一▽千代ヶ丘一・二・三丁目＝村田信雄▽鳥見一丁目＝松尾馨▽同三丁目＝芝下奈良松▽帝塚山一・二・三丁目＝丸山佐助▽登美ヶ丘二丁目＝脇尾弥三郎▽同三丁目＝若林脩二▽同五丁目＝石川洋▽同西一丁目＝中川重孝▽同西三丁目＝松林祥光▽同西四丁目＝渡辺賢次郎▽同東一丁目＝乾常雄▽中登美ヶ丘一丁目＝内田三雄▽八幡町＝日下博▽北之南＝楠木明春▽笠縫＝白本庄造▽石ケ＝吉田茂清▽宮ノ海道＝泉谷安治▽善法寺＝米田忠▽大安寺新＝佐野光之助▽八条東＝畑田清治▽八条西一区＝森本賢司▽同二区＝竹田時春▽同三区＝山本治▽同四区＝鈴木範雄▽同五区＝尾田嶺雄▽五反田＝今西諭▽市営住宅一号＝中政春▽同二号＝三木薫

あたらしい老人ホーム

「大倭滝の峯荘」五月からひらく

奈良市千代ヶ丘二丁目に建設していた社会福祉法人「大倭滝の峯荘」が五月十日完成し、開館しました。

この施設は、老人に安い料金で安住の部屋を提供し、健康で明るい余生を送ってもらうため浄財の寄付によって建てられた軽費老人ホームで、入所希望者をつぎのように募集しています。希望者は市社会福祉事務所保護課（電話㉒七一〇三～七一〇四番）へお問い合せください。

建て物＝鉄筋コンクリート二階建て（敷地約二千九百七十平方メートル、床面積延べ千百二十五平方メートル）▽設備＝居室（暖房づき）は個室四畳半二十八室、夫婦室（六畳）十一室で、ほかに応接室、医務室、静養室、食堂、娯楽室などで定員は五十人。▽入所資格＝満六十歳以上、夫婦の場合は一方が満六十歳以上で、自分で日常生活ができ、集団生活に適すること、利用料が支払える人。確実な保証人二人が必要。▽経費＝利用料として、市民税非課税の人は一人月額一万二千円、同均等割だけ課税されている人は同一万三千円、所得割も課税されている人は同一万五千円。このほか冬期（十一月～三月）の暖房費として三百九十円。日用品、医療費、小づかいなどは別。▽入所手続き＝申込書に必要事項を記入し、保証人連署のうえ申し込んでください。

善意はつづく

市善意銀行

十二月二十四日　学園地区民生協議会の高石、林、宮崎、村田、東、金中、山本俊夫、山本悦子、吉本、池元、関本、鳥村、竹村十三委員から〝善意の小箱〟義金三万六百三円。

同二十五日　五条畑町民生委員喜多仲広治さんから同義金千円。

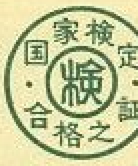
同二十六日　平城地区の中山、山陵、歌姫、秋篠、敷島、押熊各老人クラブ会長から一円貯金を集めて計一万九千七百五十円。▽田原地区援護会の上西喜一、大谷勝一、北谷義雄、東茂、久保寿夫、中西丈人、坂谷久幸、東慶治郎、水野弘、井久保良平、奥畑市造、森嶋薫、久保善司さんら十三氏から計一万二千二百円。

同二十八日　秋篠町梅ヶ丘町梅香クラブ（代表小椋義長さん）から老人クラブの一円貯金二回目として四千五百五十一円。

一月六日　市内のスナック・ボンから朝日新聞奈良支局を通じて三千五百五十八円

同十三日　あやめ池町、藤田直子さんから愛の定期便二千円。

家庭用消火器 押売り
市消防本部「ご注意を」



奈良市内で、さきに国家検定のないインチキ消火器を家庭に売りつけていた悪徳セールスマンがあって、市消防本部から各家庭へこまかく注意しましたが、こんどは国家検定証のある正規の消火器を強引に売りつけて歩く業者が現われました。

その手口は「消防法の規定によって家庭に消火器を備えつけることになった」とか「消防署と合同で、家庭備えつけの消火器を検査にきた」「古い消火器は爆発するから新しいものに買いかえてくれ」などといって各家庭を訪問し、なかば強制的に販売しています。市消防本部ではこのような手口に引っかからないよう、つぎのように注意を呼びかけています。

▼消防法など法律では、一般家庭に消火器の備えつけを義務づけていません。

▼市消防本部では、こうした業者に家庭用消火器の検査を依頼したり、合同で検査を行ったりしていません。

▼このような業者が訪問したときは市消防本部予防課（電話㉒七〇五七番）中消防署（電話㉒七〇四五番）または西消防署（電話㊺七六二一番）へ連絡してください。

▼家庭用消火器を買うときは上に示したような「国家検定合格之証」のラベルのついたものを必ず選んでください。

モグリ業者にご注意！
汲み取りや清掃

市では蚊・ハエのいないまちづくり五ヵ年計画を進め、衛生的で健康な市民生活の実現をめざしております。そのために各家庭でも、便所や浄化そうをいつもきれいに、清潔に保っていただくようお願いしています。

ところで市内の特別清掃地域（精華・東里・田原・柳生・大柳生・狭川以外の市街地区）でのし尿の汲み取りや浄化そうの清掃には、清掃法によって市の許可した奈良市清美公社が一手に従事することになっています。万一それ以外の業者に依頼されると、清掃法違反に問われるだけでなく、これらモグリ業者の汲み取りや清掃が、そのまま不法投棄につながり、新たな公害＝フン害＝を起こす結果にもなります。最近生駒町でこの種業者が送検されましたので、くれぐれもご注意ねがいます。

＝清掃課＝

市民の声
ゴミと音が古都をこわす

私は、フランスにおりましたとき、奈良の写真を見て非常にあこがれました。日本語、日本文学を勉強しておりまして、どこよりも行ってみたかったのは、やはり大和であり、奈良でした。一昨年ようやくその夢が実現し、奈良に三週間滞在しました。その後も何度か京都から展覧会などを見に奈良へ行き、いなかも春や秋に歩きました。

昔から残っているすばらしい風景や寺々、それらを保つために、観光公園をつくってくださるのはいいのですが、私のように日本が好きで、静かに味わいたいと思う観光客には、とてもわからないところが多いのです。奈良が大へん好きで、だからこそ申さずにはいられません。それは〝ゴミ〟と〝音〟のことです。

絵はがきやパンフレットを見ますと、奈良は緑の芝生ばかりのように見えます。

実際に奈良へ行くと、あのかわいいシカは、ゴミや古新聞を踏んで歩いています。公園を見まわすと、きたないものがいっぱい目に入り、気持ちが悪くなって奈良の魅力がなくなります。奈良市の当局は、いろいろの制約があって、どうにも出来ないのかも知れません。いずれにしても、本当にくやしいことです。

もっとひどいことがあります。それを県で禁ずることができるなれば、ぜひともそうしていただきたい。大和の魅力の一つは静寂にあると思います。興福寺の五重塔をじっと見つめておりますと、自動車のクラクションやバス誘導の笛の音商店の宣伝の声、それがひどく耳ざわりでした。奈良県公会堂では運動会があって、拡声器から聞こえる音楽や指揮する人の大声など、がまんならないいらだちをおぼえました。

大好きな万葉植物園は、自然と静寂のオアシスでなければならないと思います。せっかくの鳥の鳴き声も、万葉の歌も、あのうるさい下品な数々の音でつぶされてなさけない。

公園で子どもが遊ぶのはあたりまえで、いいことに違いありません。けれども、緑の芝生で親子がカラの弁当箱を捨てたり、拡声器を使って大ぜいの子どもを遊ばせたりするのは、世界に比類まれな奈良という古い都を、たとえ無意識にしろ破壊していることにならないでしょうか。

遠い外国や日本全国から、せっかく古都を訪れる人のために、また自分のまちを誇る人のために、なんとかなさってくださるよう心からお願いいたします。

（東京都内、日仏会館研究員、ジャクリーヌ・ピジョー）

毎週火曜日に予防検診
申し込みは奈良保健所へ
子宮ガン

婦人病のうちで一ばん死亡率が高いのは子宮ガンといわれます。三十五歳から四十歳代の方は、何ともなくても年に二回は定期検診を受けることが子宮ガンから身を守る唯一の道です。とくに月経以外の不正出血や閉経後の出血、また接触出血があるとか、コシケがふえるなどがあれば、ためらわずにすぐに専門医にみてもらってください。

こんど奈良保健所（市内西木辻八軒町）では、子宮ガン予防のための検診を今まで隔週行なってきたのを拡充し、五月から毎週火曜日（午後一時～三時）に実施しております。検診は塗抹標本法といって、何の苦痛もなく短時間にすみます。

受診希望者は、往復はがきで同保健所子宮ガン検診係り（電話㉓六一七一番）へ、自分の電話番号も併記して申し込んでください。毎週二十人程度を区切って検診日時を通知してくれます。検診料は一回百円です。

母親教室
若妻と妊婦に

奈良保健所が若妻と妊婦を対象にして開く恒例の「母親教室」の日程はつぎのとおりです。定員は申し込み先着順五十人。時間はいずれも午後一時から三時まで。受講希望者は、電話かはがきで市内西木辻八軒町奈良保健所保健予防課（電話㉓六一七一番）へ申し込んでください。

6月9日　「妊娠の生理」
6月23日　「妊娠と栄養」
7月14日　「妊娠中の衛生」「お産の準備・経過」
7月28日　「赤ちゃんの衣類と哺育沐浴」「家族計画」

歩こう大会 …20日…
新緑の柳生街道を剣豪の里へ—

奈良市教育委員会恒例の「歩こう大会」が、つぎの要領で催されます。夏を間近にひかえて、暑さにへばらない体力と精神力をきたえようというもので、こんどは新緑したたるばかりの柳生街道を剣豪の里柳生まで約十キロを歩きます。家族づれや若いグループの参加を歓迎しています。

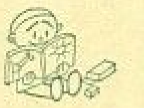
▼とき＝六月二十日（日）午前九時半県庁前集合（雨のときは六月二十七日）。

▼コース＝県庁前（バス）—忍辱山円成寺—藤の森—夜支布山口神社（昼食）—南明寺—お藤の井戸—ほうそう地蔵—柳生越路—正木坂（バス）—県庁前。

▼申し込み＝六月十七日までに電話またはハガキで市内紀寺町、市教育委員会社会教育課体育係（電話㉒一三一三・九九〇七番）へ。なお雨天で二十七日に延期となった場合の参加・不参加も併記してください。

▼その他＝バス料金（大人二百五十円、小人百二十五円）は自弁。幼児の参加はご遠慮ください。帽子・弁当・水筒・タオルなど必要品はお忘れなく。全参加者に参加章をわたします。

三歳児検診



一生のうちで一ばん大切な成長期にあたる三歳児について、こころとからだの両面が正しく発達しているかどうか、つぎのとおり検診します。

知能テストによる精神的な発育と小児科医による身体の発達の情況を無料で診察し、育児相談にも応じます。対象は昭和四十二年八月二日～同年十二月一日生まれの幼児で、場所はいずれも奈良保健所（市内西木辻八軒町）。受けつけは午前九時半～十一時半と午後一時～三時の二回。

6月17日　佐保
6月24日　都跡（六条校区をふくむ）
7月1日　伏見

健康教室
高血圧の人に

奈良保健所恒例の「健康教室」は、こんどつぎの日程で開きます。高血圧の人やその家族の相談相手となるもので受講希望者は、当日遠慮なく同保健所（市内西木辻八軒町）へおいでください。

日時＝六月十七日（木）午後一時～三時。▼テーマ＝高血圧と心臓病について。

印鑑登録
期限後は無効に
「通知書」受けたらすぐに登録替えを

奈良市では、印鑑の登録や証明事務を合理化して、手続きの敏速化をはかるため、一昨年十二月から新しいコピー方式を採用しています。そのためには、登録ずみの印鑑はすべて登録替えしてもらわねばなりません。この切替えは新たに印鑑証明を請求に来られたときに行なう一方、自主的に登録替えに来られるのを待っていましたが、なかなかはかどらぬため、こんど期限を切って登録替えしていただくことになりました。

まだ登録替えの手続きをとっておられない方に対し、市からはがきで「通知書」をお送りしています。受け取られたらこの通知書に書いてある期限内に登録替えの手続きをかならずとってください。この期限が過ぎると、旧登録の印鑑票は無効になり、印鑑証明が発行できなくなります。

この印鑑の登録替えには、市役所市民課（東部出張所管内は東部、西部出張所管内は西部の両出張所）へ、かならず本人が登録の印鑑を持っておいでください。

＝市民課＝

新緑もとめて
古都めぐり
6月13日

奈良市教育委員会では、市野外活動協会と共催でつぎのとおり「古都めぐり」を催します。古文化財をたずね、奈良のかくれた美を求めて市野外活動協会会長松井青三氏の案内で歩くもので、こんどで九回目。新緑もえる正暦寺、弘仁寺方面をたずねます。大ぜい参加してください。

▼とき＝六月十三日（日）午前九時（雨天中止）国鉄桜井線帯解駅前を出発。

▼コース＝円照寺—正暦寺（昼食）—弘仁寺—柳茶屋。

▼対象＝市内在住・在勤者で三十歳までの青少年男女。（弁当・水筒持参、交通費自弁）

▼申し込み＝参加希望者は六月十一日までに、電話またはハガキで、市内紀寺町、奈良市教育委員会青少年課（電話㉒一三一四・㉔一九七一番）へ。

楽しい「青年サロン」
毎週金曜日に開設

奈良市教育委員会では、若い世代の仲間づくりの場として、余暇を有意義に活用してもらおうと「青年サロン」をつぎの要領で催します。対象は市内在住・在勤の二十五歳までの青少年で、卓球、将棋、囲碁、その他の楽しいコーナーを設けています。各コーナーとも定員は二十人で参加料はいりません。

▼とき＝六月十一日から毎週金曜日（午後六時～九時）

▼ところ＝市青少年児童会館（西木辻八軒町）

▼申し込み＝希望者は六月十日までに、電話で市青少年児童会館青年サロン係（電話㉒七〇三七番）または市教育委員会青少年課（電話㉒一三一四番）へ。

先月の市内災害
（4月26日～5月25日）

		（累計）
火災発生		
建物	2件	（9件）
その他	0件	（4件）
救急車出動	156件	（683件）
交通事故	205件	（817件）
死者	4人	（10人）
傷者	195人	（702人）

市消防本部・奈良警察署調べ